Normeca Asia
SUPPLIER OF MEDICAL EQUIPMENT

株式会社ノルメカエイシア

（本社）
〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-1-13
TEL：048-967-5372（代表）
FAX：048-967-5378

（東京事務所）
〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-19-1 岡田ビル2F
TEL：03-5687-3899
FAX：03-5687-3911

URL：http://www.normeca-asia.jp

NPR NIPPON PISTON RING 日本ピストンリング株式会社

CORPORATE PROFILE

会 社 案 内

Normeca Asia
SUPPLIER OF MEDICAL EQUIPMENT

Aiming for zero casualties.

災害時死傷者ゼロを目指して

ノルメカエイシアは、1995年に発生した阪神淡路大震災の際に救援に向かった数多くの救急医療従事者の声から、日本でも災害時の医療体制の確立が必要であると感じた創業者 千田良が、災害医療のリーディング国ノルウェー王国にあるノルメカ社と出会い、災害医療のコンセプトに感銘を受けて、日本初の災害救急医療専門商社として1996年12月に設立しました。
私たちノルメカエイシアは、災害医療のパイオニアとして、お客様へのソリューション提供を通じ、災害･緊急時の人命救助に貢献してまいります。

どんなときも、必要な所に、必要な医療をお届けします。

災害医療とは？

災害医療とは、需要が供給を上回る状態の医療です。時間・人・資器材全てが限られた状況下において、より多くの命を助けるために、日頃からの訓練、備えが必要です。

災害や事故を未然に防ぐ → 事故・災害発生 → 被害を最小限に抑える

Risk Management

リスクマネジメント（危機管理）

事故や災害が起こらないよう事前に対策や計画を立てそれに基づいて行動を行うこと。

Consequence Management

コンセキエンスマネジメント（被害管理・結果管理）

災害や大事故が実際に起こった最悪の事態を想定して、いかに人命救助を最優先又は最多数にした計画、対策をとること。

被害の防止　被害の最小化　営みの継続化　復旧の最速化

を目指す対策をご提案致します。

社是

01	02	03
Sincerity	Service	Study
誠実	奉仕	研鑽

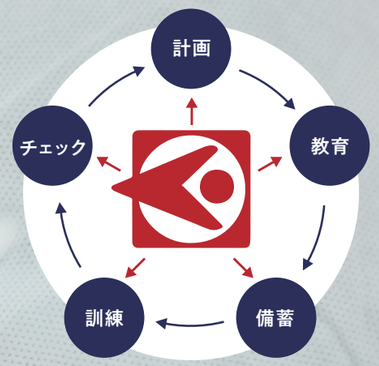
経営理念

災害医療のパイオニアとして
正しい教育と正しい装備を提唱し
世界の安全と安心に貢献する

会社概要

- **会社名**　株式会社ノルメカエイシア
- **代表者**　代表取締役社長　竹口　俊輔
- **所在地**　(本社)
  〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-1-13
  TEL：048-967-5372 / FAX：048-967-5378
  Email：sales@normeca-asia.jp
  (東京事務所)
  〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-19-1 岡田ビル2F
  TEL：03-5687-3899 / FAX：03-5687-3911
- **設立**　1996年 12月11日
- **資本金**　99,000,000円
- **株主**　日本ピストンリング株式会社 100%
- **事業内容**　災害用資器材、救急医療資器材、感染症対策用品、介護・福祉用品、災害対策の企画立案他

Risk Management
＋
Consequence Management



災害は、「いつ」「どこで」「どのような」「どのくらいの規模」で発生するかを予知することはできません。
米国OSHA(労働安全衛生局)が提唱する「正しい教育」と「正しい装備」を備えることにより、スタッフの安全を守り、より多くの救命につながっていきます。
25年間、国内外の災害医療ロジステックスを通し経験してきたノウハウを、医療機関、自治体、NPO、企業の皆様の災害対策・支援をご提案致します。

商品の総合カタログはこちらからご覧いただけます

救急と防災
Pre Hospital

● DMATカー

● レスキューユニフォーム

● DIFトランスバッグ

- 病院内外で使用できる医療機器
- 現場携行用医療資器材
- DMAT用資器材
  (ユニフォーム、ベスト、ヘルメット等)
- SCU用資器材
- 災害用備蓄用品
  (テント、ストレッチャー、 簡易ベッド)
- 緊急特注車両
  (救急車、ドクターカー、DMATカー)
- 防災用品
  (トイレ、蓄電池、非常用食料品、毛布、ヘルメット、応急手当セット等)
- 遺体収納袋
- 緊急用止血帯・ターニケット
- 災害に強いインフラ設備
  (電源、通信等)
- 災害医療教育・訓練システム

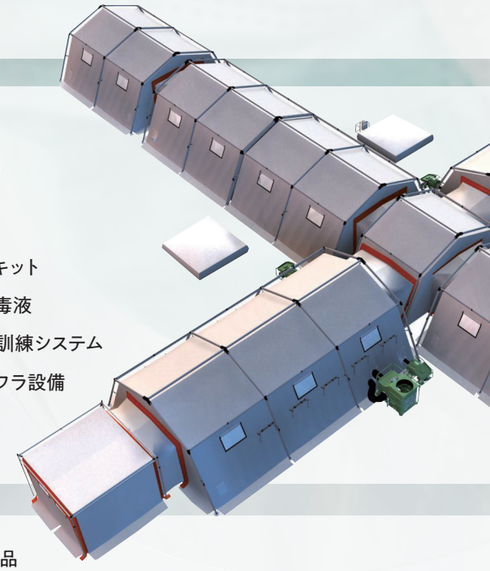
病院
In Hospital

● ポータブル吸引器

● 除染システム

● 折り畳みベッド

- 救急医療機器
  (防内外で使用できるポータブル機器)
- 病院前トリアージ、発熱外来用テント
- ストレッチャー、ターポリン担架、簡易ベッド
- 除染システム
  (NBC災害対応)
- 感染症対応陰圧システム
  (陰圧病室、発熱外来)
- 感染症対策用品
  (防護服含む)
- 遺体収納袋
- PCR、簡易検査キット
- 消毒剤、手指消毒液
- 災害医療教育・訓練システム
- 災害に強いインフラ設備
  (電源、通信等)



災害用品
Disaster

● 多目的リフトテント

● 現場医療用バッグ

● 多目的テント

- 救護所用資器材
  (多目的テント、医療資器材、消毒剤)
- 仮設用フラットパック
- ストレッチャー、ターポリン担架、簡易ベッド
- 感染症対策用品
  (防護服、マスク、手袋、感染症患者搬送用バッグ·フード、空気清浄機)
- CBRNE災害対策用防護服
- 除染システム
- 簡易検査キット
- 非常用備蓄消耗品
  (毛布、リネンキット等)
- 避難所用資器材
  (クイックパーテーション、TYテント)
- 防災用品
  (トイレ、蓄電池、非常用食料品、ヘルメット、応急手当セット等)
- 災害医療教育・訓練システム
- 災害に強いインフラ設備
  (電源、通信等)

主なエンドユーザ

大学病院 災害拠点病院

- 医療機器（ポータブル吸引器、モニタ、検査機類）
- 災害対策用品（折り畳みベッド、保存食、医療資器材「新7点セット」）
- 感染症対策用品（防護服、マスク、手袋等）
- コロナ対策用品（発熱外来用テント、陰圧装置、PCR機器&試薬、陰圧病棟）
- NBC対策用品（除染システム）
- 災害訓練

官公庁 自治体

- 災害対策用品（多目的テント、発電機、簡易ベッド、保存食）
- 感染症対策用品（防護服、マスク、手袋、DIFトランスバッグ、遺体収納袋等）
- コロナ対応（抗原検査薬、ワクチン接種会場・PCR検査所運営等）
- 災害訓練

NPO ※災害医療支援

- 災害人道医療支援会(HuMA)
- 日本医療救援機構(MeRU)
- 日本災害医療ロジスティック協会(JAMeLD)
- 国際緊急医療・衛生支援機構(IEMS・Japan)
- 日本災害医療教育研修協会(JDMET)
- メディカル・プラットフォーム・エイシア(MedPA)
- ピースウィンズジャパン
- ジャパンハート

外務省 JICA

国土交通省 海上保安庁

警察庁

総務省消防庁 消防本部

日本赤十字社

保健所

検疫所

介護・福祉施設 障がい者施設

企業

- 災害対策用品
  （多目的テント、衛星電話、担架、AED、発電機、蓄電池（スマホPC充電）、ソーラーパネル、保存食、飲料水、帰宅困難者用資器材、災害時用トイレ、救急箱、等）
- 感染症対策用品
  （空気清浄機・非接触型体温測定器・マスク・消毒液・コロナ抗原検査キット、等）

事業のレジリエンスを高めるために

近年、企業・行政・病院、あらゆる組織にレジリエンスが求められています。自社だけでなく、地域にも視点を広げた防災や感染症対策を考えることで、自助・共助・公助の架け橋となることが可能です。地域に安心・安全を提供できる企業に。そのためのお手伝いもノルメカエイシアにお任せください。

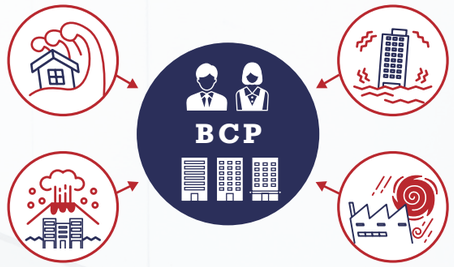
自助： 平時より学習し、備蓄し訓練をして、災害直後に被災した人自身が自分と家族を守り、助ける。

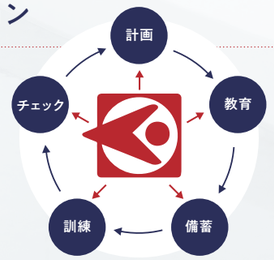
共助： 災害直後に被災者同士、家族、隣人、町内会などのコミュニティに居合わせた人々がお互いに助け合う。

公助： 災害時に、国、地方自治体等の公的機関が、救護所・避難所などの設置と、被災者への共同生活や、医療・給食・給水・入浴等の生活支援や普及支援を行う。

自社のBCPやサプライチェーン全体のリスク対策として

近年では、各種災害や感染症の流行などの非常事態が発生した際に事業資産の被害を最小限に抑えつつ、継続・復旧していく、BCP・BCMがどんな企業・組織にも求められています。
まずは社員様の安心・安全を守ることが第一の優先事項です。
教育、備蓄、訓練を通し、社員様の安心・安全を守り、事業継続計画を作っていきませんか？



ノルメカエイシアが提供する５段階のトータルソリューション

災害医療のパイオニアであるノルメカエイシアが企業様にご提供できるサービスは、必要な物品を販売するだけに留まりません。
これまでの知識と経験を活かし、計画・教育・備蓄・訓練・チェックのトータルソリューションをご提案させていただきます。